

GONE WITH THE WIND

世界はすべて劇場である。
totus mundus agit histrionem

原作：マーガレット・ミッチェル著
鴻巣友季子訳『風と共に去りぬ』

演出：小坂井阿門

出演：小又旭（アーバン野蛮人）
亀川ふみか（劇団木霊）
澤あやみ（露と枕）
萩原涼太
平澤健（劇するふわふわ中毒）
平野光代〈東京公演のみ〉
他

<美濃加茂公演>

日時：2018 9/15（土）～16（日）
15日（土）13:00/18:00
16日（日）13:00/18:00

場所：みのかも文化の森／
美濃加茂市民ミュージアム
芝生広場（雨天時エントランスホール）

料金：無料（予約不要・全席自由）

<スタッフ>

舞台監督：小坂井阿門

照明（美濃加茂）：小島日和

照明（東京）：玉木日向子

製作：大木理沙子

宣伝美術：〔表〕内田俊史（劇団スポーツ）

〔裏〕萩原涼太

<交通アクセス>

- 鉄道 JR 名古屋駅から美濃太田駅まで特急で約 40 分
美濃太田駅北口から徒歩約 17 分
- 自動車 名神高速道 小牧 IC から約 35 分
中央自動車道 多治見 IC から約 35 分
東海環状自動車道 美濃加茂 IC から約 5 分
- あい愛バス「文化の森公園線」JR 美濃太田駅北口から約 8 分
（詳しくはあい愛バスのHPをご覧ください。 <http://aiiai-bus.com>）

「早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業 学生演劇公演」について

2007 年に、美濃加茂市と早稲田大学は、文化交流協定（※）を締結し、2008 年より毎年、早稲田大学の学生による演劇公演を実施しています。

本企画は演劇・舞台芸術の発展に多大な貢献をした坪内逍遙の精神に倣って開始されました。学生劇団が、みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアムに 6 日間滞在しながら稽古をし、野外で作品を発表します。美濃加茂の自然を活かした、ここでしか見られない公演をお楽しみください。

（※美濃加茂市出身で早稲田大学で教鞭を取った坪内逍遙博士、津田左右吉博士を共通項とし、文化事業について協力し合うこと、相互発展と地域社会の活性化、学問研究の向上に寄与することを目指し締結）

明日は明日の風が吹く。

あらすじ

舞台はアメリカ、ジョージア州ワシントン。南北戦争により貴族社会や奴隷制度が崩壊していく激動の時代の中で、天真爛漫な貴族女性「スカーレット・オハラ」の半生を、彼女を取り巻く人々とともに壮大に描く。

<東京公演>

日時：2018 9/6（木）13:00/17:00

場所：大隈記念講堂大講堂

料金：無料（予約不要・全席自由）

●演劇倶楽部とは

1985 年に設立。早稲田の主な演劇サークルの中では歴史は浅いながら数々の著名人・劇団を輩出してきた。現在、犬大丈夫・いいへんじ・劇団スポーツの 3 つのユニットが所属している。

●犬大丈夫とは

私の名前は犬大丈夫（いぬだいじょうぶ）。早稲田大学演劇倶楽部に所属しています。過去には太宰治や三島由紀夫等の国内小説をめちゃくちゃにしました。

HP：<https://inudaijobu.wixsite.com/inudaijobu>

Twitter：@inu_ikeru



【お問い合わせ】

みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム

〒505-0004 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1

TEL: 0574-28-1110 FAX: 0574-28-1104

Email: museum@forest.minokamo.gifu.jp

URL: <http://www.forest.minokamo.gifu.jp>